

# 星岳先輩!初マラソン日本人最高記録で優勝!!

The combined 10th Osaka Marathon and 77th Lake Biwa Mainichi Marathon

# FINISH



毎日新聞 藤井達也氏撮影

「第10回大阪マラソン・第77回びわ湖毎日マラソン統合大会」(日本陸上競技連盟、毎日新聞社など共催)が2月27日、大阪府庁前から大阪城公園までの42.195キロのコースであり、初マラソンの星岳(ほしがく)先輩《平成28年度卒、現コニカミノルタ》が、初マラソンの日本最高記録となる2時間7分31秒で優勝しました。高校入学時から駅伝の指導にあっていた中村登陸上競技部監督は、テレビ中継を観ながら後半35キロ付近で同じく本校卒業生の村山謙太先輩《平成

22年度卒、現旭化成》と先頭を競い合うシーンに感激し、「震えが止まらなかった」と翌朝の職員会議で報告しました。

星先輩は近日中に来校する予定です。

## 【中村登監督のコメント】

卒業生二人の激走に胸が熱くなりました。

38kmから星が先頭に出たときには、「行け!頑張れ!」と身体を震わせながら、何度も心の中で叫んでいました。

星も村山も陸上競技を本格的に始めたのは高校入学後です。今回の活躍は、強い信念を持ち、ひたむきに努力すれば、夢は実現することを教えてくれたように思います。優勝おめでとう!!

今後の活躍に期待しています。

## ▽初マラソン男子日本歴代5傑▽

- ①星 岳(コニカミノルタ)2・7・31[21年びわ湖]
- ②作田 将希(JR東日本)2・7・42[21年びわ湖]
- ③西山 雄介(トヨタ自動車)2・7・47[22年別大]
- ④足羽 純実(ホンダ)2・7・54[21年びわ湖]
- ⑤山下 一貴(三菱重工)2・8・10[21年びわ湖]

# テレビ画面から実況中継



▲ 33km付近 村山先輩と星先輩が2番手・3番手で激走!!



▲ 38km付近 星先輩が先頭集団から抜け出す!頑張り!!



▲ あと1800m 最後の給水を終え、ラストスパート!!



▲ 24年パリ五輪へ“新星” (報知新聞社)



▲ 36km 話題となったレース中の“談笑” (山下一貴選手(左)と浦野雄平選手(右))

東京スポーツ：東スポWebから

## 《星 岳先輩について》

仙台市立桜丘中学校出身。野球部で内野手(サード)。高校1年から陸上競技部に所属した。3年時には5000円で東北高校総体出場。帝京大に進学。2年時の箱根駅伝で10区区間賞。4年時には主将を務めた。社会人1年目。

## ▽男子の上位成績▽

- ① 星 岳 (コニカミルタ) 2・7・31
- ② 山下 一貴 (三菱重工) 2・7・42
- ③ 浦野 雄平 (富士通) 2・7・52
- ④ 丸山 文裕 (旭化成) 2・7・55
- ⑤ 岡本 直己 (中国電力) 2・8・04
- ⑥ 今井 正人 (トヨタ自九州) 2・8・12

☆以上、MSG出場権獲得



35km付近を激走する村山先輩▲